
第5章 学生生活

学生が大学において充実した学習や研究を行い、また、豊かな人間に成長するには、学生生活を送るためのよい環境が必要である。そのため、大学は学生が充実した生活を送れるように、施設や設備をふくめ、きめ細かい配慮をしている。本学は、学生の教育課程に関する事柄以外の事項を教員組織では学生委員会（第4章Ⅰの6参照）が担当し、事務局では教務課が所轄している。

以下、学生生活を中心に、入学試験と卒業後の進路をふくめて述べる。

Ⅰ 入学

工学部の入試については、推薦入試、一般入試、私費外国人留学生入試の3種類がある。推薦入試には、特別枠として職業科枠があり、職業科枠の受験は富山県内の高校に限っている。一般入試については、前期日程と後期日程があり、前期日程はセンター試験と個別学力検査の受験が必要であるが、後期日程については、個別学力検査の受験は不要となっている。大学院の博士前期課程及び博士後期課程の入学者選抜は、いずれも一般選抜、社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜の3種類からなる。短期大学部については、2008年度の入試をもって学生募集を停止しており、短期大学部専攻科についても、2010年度の選抜をもって学生募集を停止している。入試及び入学者の状況は資料5. 1のとおりである。